

★令和4年度 近江の地場産業および地場産品の振興に関する施策について（基本指針の体系）

【資料1-2】

基本目標

- 県民の近江の地場産業および近江の地場産品についての理解が進み、生活の中で日常的に地場産品を購入・使用している。
- 全国や海外へのPRが進み、一部の地場産品については継続的な取引が行われるとともに、「近江の地場産品」として消費者の認知度が向上している。
- 県内外の人々が地場産業等の生産の現場に触れる機会が増え、新たに地場産業等に携わりたいと希望する人が増加している。

施策の内容

		R03年度 実施事業数 (資料1-1の通番)	R04年度 実施予定事業数 (資料1-2の通番)	令和4年度 新規事業（カッコ内は資料1-2の通番）
<p>(1) 近江の地場産品の需要拡大のための、新商品の開発に対する支援、情報の提供、新たな販路の開拓の促進等</p>	ア 近江の地場産品のPRイベントや地産地消を推進するキャンペーンの実施、近江の地場産業事業者等のPR活動に対する支援	44 (No.1~44)	46 (No.1~46)	○地域ニーズに応える直売所等応援事業（8番）【食プラ課】 ○地域食品産業連携プロジェクト（LFP）推進事業（9番）【食プラ課】 ○新時代の近江牛応援団づくり事業（10、87番）【畜産課】 ○みらいにつなぐ近江米新品種プロジェクト（24番）【農経課・食プラ課】 ○近江の地場産業の新たな展開支援事業（31、54番）【モノ課】
	イ 首都圏情報発信拠点等を活用したPRイベントの開催等、首都圏における近江の地場産業事業者等の販路開拓等取組支援			
	ウ 近江の地場産業事業者等の海外展開戦略に係る取組支援			
	エ 近江の地場産業事業者等に対する技術提供や共同研究、商品開発等の取組支援			
	オ 情報発信ツールやインターネット等を活用した産地情報や産品情報のPR			
<p>(2) 近江の地場産業事業者等の経営基盤強化のための、経営改善および合理化、資金の供給の円滑化等</p>	ア 近江の地場産業事業者等の経営改善および合理化推進のための支援	6 (No.45~50)	6 (No.47~52)	
	イ 近江の地場産業事業者等に対する、国等の公的資金や金融機関と協調した長期・低利の融資の活用促進			
<p>(3) 新商品開発等に係る調査研究、多様な分野における事業展開の促進</p>	ア 公設試験研究機関を中心として、高度化、多様化するニーズに対応した新商品開発のための調査研究の推進	12 (No.51~62)	14 (No.53~66)	○近江の地場産業の新たな展開支援事業（31、54番）【モノ課】 ○オープンイノベーション推進事業（64番）【モノ課】 ○シガリズムコンテンツ創出事業（66番）【モノ課】
	イ 新ビジネスの創造に向けた異分野・異業種の連携による商品開発等の促進			
	ウ 地場産品の地域にある資源を活用した観光関連産業との連携促進			
<p>(4) 担い手となる人材の確保・育成、資質向上に対する支援、優れた技術等の継承の推進等</p>	ア 担い手となる人材の確保のための情報提供	15 (No.63~77)	13 (No.67~79)	○滋賀発事業承継プロジェクト促進事業（79番）【中企課】
	イ 後継者育成や技術継承のための取組の実施および支援			
	ウ 未来の後継者確保に向けた小中学生や高校生の地場産業等にふれる機会の提供			
エ 事業承継に向けた取組の支援				
<p>(5) 近江の地場産業および近江の地場産品に対する関心および理解を深めるための、普及啓発、多様な学習機会の提供等</p>	ア 地場産業等への関心を高め、理解を促進するPRイベント等の実施	12 (No.78~89)	11 (No.80~90)	○地域で取り組む担い手育て事業（84番）【モノ課】 ○新時代の近江牛応援団づくり事業（10、87番）【畜産課】
	イ 小中学生や高校生が地場産業等にふれ、理解を深める機会の提供			
<p>(6) 近江の地場産業および近江の地場産品に関する実態についての定期的な調査および分析</p>	ア 近江の地場産業および近江の地場産品の実態について概ね5年を目安として調査を実施	1 (No.90)	1 (No.91)	

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
(1) 近江の地場産品の需要拡大のための、新商品の開発に対する支援、情報の提供、新たな販路の開拓の促進等							
ア 近江の地場産品のPRイベントや地産地消を推進するキャンペーンの実施、近江の地場産業事業者等のPR活動に対する支援(15事業)							
1		創 「発酵産業」成長促進化プロジェクト事業	地域の資源や素材を活かした発酵産業の創出を図るため、県内事業者による発酵を軸とした新たな商品・サービスの開発や販路拡大、認知度向上に向けた取組を支援する。	○ターゲットを意識した商品・サービス開発、販路開拓	3,000	商工政策課	-
2		伝統的工芸品月間等参加事業	伝統的工芸品産業の振興を図るため、(一財)伝統的工芸品産業振興協会が実施する伝統的工芸品月間事業と全国伝統的工芸品展に参加する。	○(一財)伝統的工芸品産業振興協会が実施する伝統的工芸品月間事業と全国伝統的工芸品展に参加	2,666	モノづくり振興課	17
3		創 「滋賀県モノづくり・匠の技展」開催事業	伝統的工芸品等の、手仕事の技術の高さ・実用性・美といった価値を広く県民に伝えるため、体験・実演・展示・販売の総合的な取組を実施する。	○県および国指定の伝統的工芸品の展示・実演や体験を内容とした展示販売会を開催。(開催期間:3日間を想定、開催場所:県内の大型商業施設を想定)	3,000	モノづくり振興課	-
4		創 近江の地域産業振興総合支援事業	地場産業組合等が実施する海外の販路開拓、持続的発展に向けた後継者育成や国内での販路拡大等、ブランド力向上を目指した取り組みを支援する。	○協議会を運営し、地場産業や地場産品に関わる施策の推進を図る。 ○地場産業等について表彰を行う。 ○地場産業組合等が行う国内外の販路開拓、後継者育成や、地域特産品組合間の連携による商品開発や販路開拓支援(補助金) ○地場産業事業者の販路開拓等のために総合的プロデュースを行う専門家を派遣(委託)	30,550	モノづくり振興課	27 70 91

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

【資料1-2】

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
5		創 近江の地酒文化普及事業	近江の地酒に関する魅力を発信し、県民等の近江の地酒に対する愛着を高め、地酒でもてなす機運を醸成することで新たなファン獲得や需要の掘り起こしを行い、滋賀への誘客促進や関係人口の創出を図る。	○「近江の地酒」に関する魅力の発信 ・近江の地酒もてなし普及協議会開催 ・地酒イベント、地酒研修会の開催 ○「近江の地酒」魅力発信ツール作成 ○「近江の地酒」認知度向上・ファン獲得 滋賀県酒造組合が首都圏等で開催するイベントを支援	4,000	観光振興局	80
6		創 食べて健康「滋賀の野菜」消費拡大事業	民間事業者等と連携して、県産野菜等の新しい食べ方提案や食べられる店舗の見える化を図り、消費者の日常生活の多様な場面(内食、中食、外食)で県産野菜等の魅力を感じられる機会を創出し、その消費拡大を図る。	○内食・中食での消費拡大 ・新しい食べ方の提案による家庭での県産野菜の消費拡大 ○外食での消費拡大 ・県産野菜の食べられる機会の見える化 ・民間企業等との連携	5,228	食のブランド推進課	20
7		近江米消費拡大推進事業	関係団体等と連携し、世代やターゲットごとに新たな食べ方提案やエビデンス等に基づいた近江米の魅力を発信する。また、子どもたちへの食育活動や消費者自ら近江米の魅力を発信することで近江米のファンをさらに広げる。	○近江米の魅力発信 ・米食の正しい知識・有用性についての情報発信 ・近江米の魅力を伝える啓発イベント等の開催 ○消費者による近江米のファン拡大 ・SNS等を活用した消費者自らが近江米の魅力を発信する企画の展開	2,700	食のブランド推進課	82
8		新 地域ニーズに応える直売所等応援事業	直売所が実施するデータ分析に基づく生産・販売戦略の策定や戦略に基づく取組、生産者等が実施するネット販売の取組を支援する。	○データ分析に基づく直売所生産・販売戦略策定等支援 ・生産・販売戦略の策定支援、戦略に基づく出荷者育成活動の支援等 ○ICT活用力の強化 ・ICTを活用したネット販売等の取組支援	7,100	食のブランド推進課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
9		⑨ 地域食品産業連携プロジェクト(LFP)推進事業	持続可能な新たなビジネスモデルを創出するため地域の食と農に関する多様な関係者が参画したプラットフォームを形成し、食品関連事業者等の新商品開発等に向けた取組を支援する。	○LFPプラットフォームの形成 ・研修会の開催、戦略会議の開催等 ○新商品開発等に向けた取組 ・食品関連事業者等が行う新商品の開発、消費者評価会の開催、販路開拓等の取組を支援	8,100	食のブランド推進課	-
10		⑩ 新時代の近江牛応援団づくり事業	県内の児童等が近江牛や食の安全に対する理解を深め、将来の近江牛ファンを育てるだけでなく、関係者同士が近江牛のPRを通じて有機的なつながりを持ち、新たな近江牛応援団を獲得する取組に対し支援する。	○関係団体が行う、県内の学校等で関係者が出前事業と食育を行う取組に対する支援。 ○新たな近江牛のシンボルを通じ、関係者が一体となってPRする取組に対する支援。	1,974	畜産課	87
11		⑪ 水産物流通促進対策事業	滋賀県水産加工業協同組合が実施する湖魚の普及宣伝活動に対して支援する。	○滋賀県水産物加工品評会の開催 ○滋賀の水産加工品のPR冊子の作成	500	水産課	40 45
12		⑫ しがの水産物流通拡大対策事業	「びわサーモン」の特徴を広く周知するとともに、イメージの向上と定着を図るため、PR活動や新たなメニュー開発などに対して支援。	○地元料理店、料理人等との連携による新たなびわサーモンメニューの開発および提供 ○消費者に向けたびわサーモンの情報発信	200	水産課	-
13		⑬ 多様で革新的な流通モデル実践事業	今後の高齢化による琵琶湖漁業の構造変化を見据え、漁業組織が経営スキルの強化を目的に、流通事業者と連携して湖魚の新たな流通モデルの検討・実践を行う取組を支援する。	湖魚の新たな販路・流通の確立に向けて、市場調査や流通手法についての検討を行い、首都圏等の大都市圏等へ向けた流通モデルの実践と評価を行う。	10,000	水産課	

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
14		魚のゆりかご水田米販路 開拓事業	魚のゆりかご水田米の取組について、首都圏や京阪神地域の小売業や流通業者を現地に招くことにより販路開拓を図る「現地ツアー」、および京阪神地域のショッピングモールで、取組紹介やマーケティング等のPR活動を行う。	○魚のゆりかご水田米現地視察ツアー ・首都圏や京阪神地域の米卸や小売業者を魚のゆりかご水田米生産現地に招聘する。説明会、ミニ商談会の実施。 ○京阪神地域でのPR活動の実施 ・ショッピングモールや百貨店でのPR活動	1,600	農村振興課	-
15		滋賀のくすり振興対策事業	「滋賀のくすり」のイメージアップを図り、販路を拡大するための啓発活動に対して支援する。	○(一社)滋賀県薬業協会が行う滋賀のくすり販売促進活動事業の支援(補助金)	500	薬務課	-
イ 首都圏情報発信拠点「ここ滋賀」を活用したPRイベントの開催等、首都圏における近江の地場産業事業者等の販路開拓等取組支援(9事業)							
16		創 ここ滋賀推進事業	第2期(令和4年度～令和8年度)の運営事業者と連携して情報発信拠点「ここ滋賀」を運営し、滋賀の魅力を実際に見て、触れて、食べることができる体験型の発信を行うとともに、滋賀への誘引と関係人口の創出につなげる。あわせて、「ここ滋賀」外への販路拡大に向けた支援や、首都圏での滋賀ファンの拡大などにも取り組む。	○情報発信拠点運営事業 ・「ここ滋賀」運営にかかる賃借料や運営管理費など ○滋賀の魅力体感創造事業 ・情報発信や観光誘客の強化に向けた取組・企画催事やメディア発信の実施・県産品の販売促進や販路開拓、首都圏での展示会や即売会の開催支援など、県内事業者との連携	209,819	観光振興局 (ここ滋賀)	-
17		伝統的工芸品月間等参加 事業(再掲)	伝統的工芸品産業の振興を図るため、(一財)伝統的工芸品産業振興協会が実施する伝統的工芸品月間事業と全国伝統的工芸品展に参加する。	○(一財)伝統的工芸品産業振興協会が実施する伝統的工芸品月間事業と全国伝統的工芸品展に参加	(再掲)	モノづくり振興課	2

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
18		環境こだわり農産物流通 拡大事業	環境こだわり農産物の有利販売・流通拡大を目指し、「環境こだわり米コシヒカリ」の集荷・流通促進や高付加価値販売のための取組等に対して支援する。	○環境こだわり米コシヒカリ、みずかがみの統一プロモーション ○環境こだわり野菜高付加価値販売プロジェクト	4,400	食のブランド推進課	-
19		つなげる！応援店「滋賀の 食材」県外プロモーション 事業	首都圏や京阪神において、ホテル・飲食店等と県内生産者等との継続的な関係構築をめざし、滋賀食材の認知度向上、消費拡大を図る。	○首都圏プロモーション ○京阪神プロモーション ○販路開拓活動支援(補助金)	12,570	食のブランド推進課	-
20		創 食べて健康「滋賀の野菜」 消費拡大事業	民間事業者等と連携して、県産野菜等の新しい食べ方提案や食べられる店舗の見える化を図り、消費者の日常生活の多様な場面(内食、中食、外食)で県産野菜等の魅力を感じられる機会を創出し、その消費拡大を図る。	○内食・中食での消費拡大 ・新しい食べ方提案による家庭での県産野菜の消費拡大 ・首都圏での県産食材ファンの獲得 ○外食での消費拡大 ・県産野菜の食べられる機会の見える化 ・民間企業や大学等との連携	(再掲)	食のブランド推進課	6
21		オーガニック近江米等産地 育成事業	オーガニック米の生産拡大を図るため、関係団体と連携し、収量・品質の安定化に向けた栽培技術の普及を図るとともに、まとまった需要が見込める首都圏等で、統一デザインを用いた「オーガニック近江米」等の販路開拓を進める。さらに、オーガニック農業の産地づくりの推進を図る。	○生産拡大事業 ・有機農業を進める人材の育成を図る。 ・乗用型水田除草機への導入を支援する。 ・有機JAS認証取得を支援する。 ○オーガニック近江米販路開拓事業 ・首都圏等における販路開拓を図る。 ・京阪神への販売促進を図る ○オーガニック農業の産地づくり推進 ・オーガニック近江米等の推進体制を整備する。	16,156	食のブランド推進課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
22		創 みんなで築く「おいしい オーガニック茶」産地育成 事業	海外への市場開拓を進めるとともに、消費者の安全・安心志向に応え、ブランド力を持った「近江の茶」産地の育成を図るため、高品質なオーガニック栽培による茶生産の取組を支援する。	○高品質有機栽培技術の確立(茶業指導所) ○有機栽培茶の高品質生産の実証(補助金) ○有機栽培茶の製茶体制構築に向けた支援(補助金)	2,979	農業経営課	39 61
23		しがの力強い水田農業確 立推進事業	農業所得の最大化に向け、近江米振興協会や各産地が実施する需要の変化に対応する米づくりや自給率の向上が求められる麦・大豆の本作化等の取組を支援するとともに、新たな需要を切り拓くための新品種の育成等を加速する。	○近江米のブランド力向上を目的とした「特Aプロジェクト」等の取組支援(補助金) ○各産地が実施する需要の変化に対応する米づくりや麦・大豆等の生産、流通・販売の取組支援(補助金) ○水稻の新品種の育成を加速化(農業技術振興センター)	152,326	農業経営課	-
24		新 創 みらいにつなぐ近江米新 品種プロジェクト	オーガニック栽培等を見据えた水稻新品種の育成・現地実証およびマーケットインを意識した新たな流通対策の検討を行う。	○消費者・生産者が喜び、環境に配慮した生産が可能な品種の育成 ○意欲ある農家と連携した現地での実証栽培 ○マーケットインを意識した新たな販売戦略等の検討・作成	19,500	農業経営課・食の ブランド推進課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
ウ 近江の地場産業事業者等の海外展開戦略に係る取組支援(4事業)							
25		海外展開総合支援事業	「①友好協定やMOUに基づき築き上げてきた諸外国とのネットワークを活かした経済交流の促進」、「②ジェトロ滋賀等の関係機関と連携した県内企業への総合的な海外展開支援」を組み合わせ、新型コロナウイルス等によるビジネス環境の変化に対応した新しい海外展開事業に取り組む県内企業等を総合的に支援し、海外展開を通じた経営の強靱化や反転攻勢への取組を後押しする。	○海外視察団受入事業 海外からの視察団を受入れることにより、県内企業への情報提供、情報発信を推進する。 ○ベトナム等経済交流推進事業 ホーチミン市等で開催される展示会等への参加および政府関係者、キーパーソンの本県への招聘を通じて、県内企業との経済交流を図る。 ○海外展開連携事業 ジェトロ滋賀貿易情報センターに係る負担金を支出する。	17,570	商工政策課	-
26		海外展開チャレンジ支援事業	ジェトロ滋賀貿易情報センター等と連携の上海外展開事業にチャレンジする県内企業等を支援し、海外展開を通じた経営の強靱化への取組を後押しする。	○①新たな海外販路開拓事業、②新たな海外拠点進出・多角化事業を行う際に、その経費の一部を補助する。	11,500	商工政策課	-
27		創 近江の地域産業振興総合支援事業 (再掲)	地場産業組合等が実施する海外の販路開拓、持続的発展に向けた後継者育成や国内での販路拡大等、ブランド力向上を目指した取り組みを支援する。	○協議会を運営し、地場産業や地場産品に関わる施策の推進を図る。 ○地場産業等について表彰を行う。 ○地場産業組合等が行う国内外の販路開拓、後継者育成や、地域特産品組合間の連携による商品開発や販路開拓支援(補助金) ○地場産業事業者の販路開拓等のために総合的プロデュースを行う専門家を派遣(委託)	(再掲)	モノづくり振興課	4 70 91
28		世界に広げる「滋賀の食材」海外プロモーション事業	海外における滋賀県産食材・食品の販路拡充・需要拡大を促進する。	○アジアや米国等におけるプロモーション等での滋賀県食材のPR活動 ○県内生産者等が行う海外での販路開拓活動への支援(補助金)	12,680	食のブランド推進課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
	エ	近江の地場産業事業者等に対する技術提供や共同研究、商品開発等の取組支援(12事業)					
29		びわ湖材産地証明事業	びわ湖材産地証明制度の運営および品質認定の取得を支援するとともに、新たな木材利用を普及啓発する。	○CLT等の普及促進を図るとともに、びわ湖材の利用拡大をするための研修会を開催。 ○びわ湖材産地証明制度の運営および日本農林規格(JAS)認定の取得を支援。	3,648	森林政策課	42
30		プロジェクトチャレンジ支援事業	中小企業が新プロジェクトを立案しチャレンジできる環境を整備することで、新製品や新技術開発を活発化し、開発されたものを事業化へつなげることによって、県内経済の向上につなげる。	○プロジェクトチャレンジ支援事業費補助金 ・新商品や新技術開発にかかる必要な調査、研究開発経費の一部を助成する。 ・CO2削減につながる技術開発を積極的に採択するCO2ネットゼロ枠を新たに設ける。 ○フォローアップ支援事業 ・チャレンジ計画等の企画、実施、成果の事業化について各段階に応じた支援をおこなう。	44,058	モノづくり振興課	53
31		新 近江の地場産業の新たな展開支援事業	時代に適合した取組を推進するため、世界市場で注目されているSDGsを意識した海外展開支援や、賛同者が広がるMLGsと創造手にPRを図る取組を支援する。	・SDGsや海外マーケティングの専門家によるセミナー ・SDGsやMLGsを活用するための工業技術センターによる支援(技術支援、デザイン支援、映像作成支援等) ・地元産の薪を燃料として使用し、陶磁器を焼成するイベントへの支援(薪窯発信プロジェクト)	1,926	モノづくり振興課	54
32		創 拡 「近江の地酒」魅力向上支援事業	工業技術総合センターの支援の下で県内醸造所共通の課題解決のため香りと旨味と滋養らしさにこだわった商品開発や、安定・高品質な製品を製造するため新製品開発につながる技術支援を戦略的・短期集中的に実施して「近江の地酒」の技術・品質向上と消費拡大を技術面からサポートする。	○小規模醸造試験の前に、各種条件を様々な組み合わせで変えたビーカーレベルでの醸造試験と分析・評価(スクリーニング)を実施 ○分析データを元に醸造所が目指す最適条件を獲得し、小規模醸造試験ならびに実地醸造試験へ積極的に活用	5,159	工業技術総合センター	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場製品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
33		窯業技術研究開発事業	県内の陶磁器および窯業関連団体の技術支援および産業振興を目的に、新製品および新素材の研究開発を行う。	○陶磁器デザイン指導事業 試験場のデザイン及び試作技術等を生かした技術指導 ○「3D技術を活用した陶製品製造技術に関する研究」 ○「新しい生活様式のための陶製品開発」の実施と成果普及	3,772	工業技術総合センター	55
34		地域産業育成指導事業	窯業関連事業者への技術情報の提供および窯業関連製品や素材の試験および研究を行う。	○技術情報誌「陶」発行、技術講習会開催、「TEIBAN商品開発研究会」「信楽焼屋上緑化研究会」支援、機器開放、技術指導、製品・素材の研究開発	1,058	工業技術総合センター	56
35		「デジタル技術を活用した陶製品開発人材育成事業」	県内陶磁器製造企業へのコロナ後の景気回復と技術支援を目的にデジタル技術を活用した商品開発のための人材育成を実施する。	○3Dプリンタ等のデジタル成形加工技術を活用した最新機器による技術講習会の開催と先行技術開発 ○個別指導(実習)や試作支援による商品開発	2,448	工業技術総合センター	57
36		ものづくり技術高度化事業	県内製造業で必要となる「ものづくり技術」の高度化を目指した技術開発と高性能・高機能な新規材料を創製し、企業の技術競争力強化、および新分野進出を支援する。	○「地域繊維技術を活かした高付加価値繊維製品の開発」 ○「県内産プラスチック材料の利活用と高付加価値化のための機能制御技術開発」	1,715	東北部工業技術センター	58

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
37		技術移転・共同研究事業	当センターで開発した新技術の研究成果を企業などに移転するとともに、共同研究を実施することで、実用化に必要な種々の条件について検討を加え早期の企業化を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○「シミュレーション技術による高機能バルブ開発研究」 ○「鉛フリー銅合金「ビウライト」の産地普及と性能評価に関する研究」 ○「鋳造プロセス向け連続測温センサーの開発」 ○「マクロモノマー法を用いた高性能二次電池向け負極バインダーの開発」 ○「美容分野における機能的な新技術・新商品への応用を目指した生体試料解析」 	1,216	東北部工業技術センター	59
38		地域産業支援事業	地域産業の活性化を促進するため、地場産業の固有技術などの地域資源の活用やデザイン・感性の付加を行うとともに、センターの研究成果を活用することにより製品開発の支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○繊維産業開発支援 ○バルブ産業開発支援 ○ブランド構築支援 ○ICT支援 	2,525	東北部工業技術センター	60
39		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">創</div> みんなで築く「おいしいオーガニック茶」産地育成事業(再掲)	海外への市場開拓を進めるとともに、消費者の安全・安心志向に応え、ブランド力を持った「近江の茶」産地の育成を図るため、高品質なオーガニック栽培による茶生産の取組を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ○高品質有機栽培技術の確立(茶業指導所) ○有機栽培茶の高品質生産の実証(補助金) ○有機栽培茶の製茶体制構築に向けた支援(補助金) 	(再掲)	農業経営課	22 61
40		水産物流通促進対策事業(再掲)	滋賀県水産加工業協同組合が実施する湖魚の普及宣伝活動に対して支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ○滋賀県水産物加工品評会の開催 ○滋賀の水産加工品のPR冊子の作成 	(再掲)	水産課	11 45
オ 情報発信ツールやインターネット等を活用した産地情報や産品情報のPR(6事業)							
41		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">創</div> 滋賀の匠クラウドファンディング支援事業	クラウドファンディングを活用した新規顧客の獲得や販売拡大等を目指す伝統的工芸品等事業者への支援をおこなう。	クラウドファンディングの活用を希望する県および国指定の伝統的工芸品の事業者等が、既存商品の周知・販路拡大・伝統の継続等のためのクラウドファンディング活用について支援を行う。	932	モノづくり振興課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
42		びわ湖材産地証明事業 (再掲)	びわ湖材産地証明制度の運営および品質認定の取得を支援するとともに、新たな木材利用を普及啓発する。	○CLT等の普及促進を図るとともに、びわ湖材の利用拡大をするための研修会を開催。 ○びわ湖材産地証明制度の運営および日本農林規格(JAS)認定の取得を支援。	(再掲)	森林政策課	29
43		木育推進事業	木製玩具等の木育製品の活用を通じて木の良さや利用の意義を学んでもらい、暮らしの中で木を使い親しむ環境づくりを啓発することを通じて、びわ湖材の利用拡大を進める。	○木育指導者等による木育の実践、展示会への出展や冊子による情報発信により、普及啓発を行う。 ○木育製品の貸出により木育の魅力を県域に発信する。	8,121	森林政策課	-
44		伝統的工芸品産業振興事業	伝統的工芸品産業の振興を図るため、指定産地の調査や伝統的工芸品紹介冊子を制作する。	○伝統的工芸品に関するパンフレットの増刷	441	モノづくり振興課	-
45		水産物流通促進対策事業 (再掲)	滋賀県水産加工業協同組合が実施する湖魚の普及宣伝活動に対して支援する。	○滋賀県水産物加工品評会の開催 ○滋賀の水産加工品PR冊子の作成	(再掲)	水産課	11 40
46		創 拡 しがの漁業魅力発信スキルアップ事業	今後の高齢化による琵琶湖漁業の構造変化を見据え、担い手の販売スキル向上のための意識醸成、学びあいの場を提供するとともに、就業希望者の受け入れ態勢の充実、湖魚取扱い情報の発信を図る。	○意欲ある担い手を対象に所得向上に向けた研修会等を実施する。 ○漁業への就業相談、短期の体験研修、半年間程度の漁労技術等の研修を実施する。 ○琵琶湖八珍等のびわ湖のめぐみに関する情報を発信する。	15,450	水産課	68 76

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

【資料1-2】

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
(2) 近江の地場産業事業者等の経営基盤強化のための、経営改善および合理化、資金の供給の円滑化等							
ア 近江の地場産業事業者等の経営改善および合理化推進のための支援(4事業)							
47		中小企業経営革新支援事業	中小企業の新事業を促進するため、「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画の承認および外部専門家による指導・助言を行うとともに、商品化、販路開拓等に要する経費の一部を助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ○経営革新計画承認審査会の開催 ○市場化ステージ支援事業補助金による支援 ○経営革新計画フォローアップ調査の実施 ○経営革新計画制度周知パンフレットの作成 	14,825	中小企業支援課	-
48		滋賀の魅力活用型ちいさな企業応援補助金	県内中小企業のうち9割近くを占める小規模事業者が策定する滋賀の魅力(しがの資源)を活用した新たな取組に関する計画に従って実施する事業のうち、事業化・市場化段階にある事業について経費の一部を助成する。	○滋賀の魅力(資源)を活用する事業に新たに取り組もうとする小規模事業者を引き続き支援する。	4,000	中小企業支援課	-
49		小規模事業経営支援事業費補助金	商工会、商工会議所および商工会連合会が小規模事業者のために行う経営改善普及事業等に要する経費に対して助成する。	○商工会、商工会議所および滋賀県商工会連合会の経営指導員等の人件費およびその活動費等を補助	1,446,565	中小企業支援課	-
50		中小企業連携組織対策事業費補助金	滋賀県中小企業団体中央会が中小企業の組織化、育成および指導のために行う事業に要する経費に対し助成する。	○中小企業団体中央会の指導員等の人件費およびその活動費等を補助	101,561	中小企業支援課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

【資料1-2】

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
	イ	近江の地場産業事業者等に対する、金融機関と協調した長期・低利の融資の活用促進(2事業)					
51		中小企業振興資金貸付金	中小企業者の経営安定等を図るため、 制度融資を実施する。	○中小企業者等の経営の安定と体質改善に 必要な資金の貸付け	30,203,000	中小企業支援課	-
52		水産振興資金融資基金預託金	漁業経営の近代化、経営の安定および 合理化等に必要な資金の融資を行う。	○随時、申請に応じて融資を行う。	34,968	水産課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
(3)新商品開発等に係る調査研究、多様な分野における事業展開の促進							
ア 公設試験研究機関を中心として、高度化、多様化するニーズに対応した新商品開発のための調査研究の推進(11事業)							
53		プロジェクトチャレンジ支援	中小企業が新プロジェクトを立案しチャレンジできる環境を整備することで、新製品や新技術開発を活発化し、開発されたものを事業化へつなげることによって、県内経済の向上につなげる。	○プロジェクトチャレンジ支援事業費補助金 ・新商品や新技術開発にかかる必要な調査、研究開発経費の一部を助成する。 ・CO2削減につながる技術開発を積極的に採択するCO2ネットゼロ枠を新たに設ける。 ○フォローアップ支援事業 ・チャレンジ計画等の企画、実施、成果の事業化について各段階に応じた支援をおこなう。	(再掲)	モノづくり振興課	30
54		新 近江の地場産業の新たな展開支援事業	時代に適合した取組を推進するため、世界市場で注目されているSDGsを意識した海外展開支援や、賛同者が広がるMLGsと創造手にPRを図る取組を支援する。	・SDGsや海外マーケティングの専門家によるセミナー ・SDGsやMLGsを活用するための工業技術センターによる支援(技術支援、デザイン支援、映像作成支援等) ・地元産の薪を燃料として使用し、陶磁器を焼成するイベントへの支援(薪窯発信プロジェクト)	(再掲)	モノづくり振興課	31
55		窯業技術研究開発事業(再掲)	県内の陶磁器および窯業関連団体の技術支援および産業振興を目的に、新製品および新素材の研究開発を行う。	○陶磁器デザイン指導事業 試験場のデザイン及び試作技術等を生かした技術指導 ○「3D技術を活用した陶製品製造技術に関する研究」 ○「新しい生活様式のための陶製品開発」の実施と成果普及	(再掲)	工業技術総合センター	33
56		地域産業育成指導事業(再掲)	窯業関連事業者への技術情報の提供および窯業関連製品や素材の試験および研究を行う。	○技術情報誌「陶」発行、技術講習会開催、「TEIBAN商品開発研究会」「信楽焼屋上緑化研究会」支援、機器開放、技術指導、製品・素材の研究開発	(再掲)	工業技術総合センター	34

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場製品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
57		「デジタル技術を活用した陶製品開発人材育成事業」(再掲)	県内陶磁器製造企業へのコロナ後の景気回復と技術支援を目的にデジタル技術を活用した商品開発のための人材育成を実施する。	○3Dプリンタ等のデジタル成形加工技術を活用した最新機器による技術講習会の開催と先行技術開発 ○個別指導(実習)や試作支援による商品開発	(再掲)	工業技術総合センター	35
58		ものづくり技術高度化事業	県内製造業で必要となる「ものづくり技術」の高度化を目指した技術開発と高性能・高機能な新規材料を創製し、企業の技術競争力強化、および新分野進出を支援する。	○「地域繊維技術を活かした高付加価値繊維製品の開発」 ○「県内産出プラスチック材料の利活用と高付加価値化のための機能制御技術開発」	(再掲)	東北部工業技術センター	36
59		技術移転・共同研究事業	当センターで開発した新技術の研究成果を企業などに移転するとともに、共同研究を実施することで、実用化に必要な種々の条件について検討を加え早期の企業化を目指す。	○「シミュレーション技術による高機能バルブ開発研究」 ○「鉛フリー銅合金「ビフライト」の産地普及と性能評価に関する研究」 ○「鋳造プロセス向け連続測温センサーの開発」 ○「マクロモノマー法を用いた高性能二次電池向け負極バインダーの開発」 ○「美容分野における機能的な新技術・新商品への応用を目指した生体試料解析」	(再掲)	東北部工業技術センター	37

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
60		地域産業支援事業	地域産業の活性化を促進するため、地場産業の固有技術などの地域資源の活用やデザイン・感性の付加を行うとともに、センターの研究成果を活用することにより製品開発の支援を行う。	○繊維産業開発支援 ○バルブ産業開発支援 ○ブランド構築支援 ○ICT支援	(再掲)	東北部工業技術センター	38
61		創 みんなで築く「おいしい オーガニック茶」産地育成 事業(再掲)	海外への市場開拓を進めるとともに、消費者の安全・安心志向に応え、ブランド力を持った「近江の茶」産地の育成を図るため、高品質なオーガニック栽培による茶生産の取組を支援する。	○高品質有機栽培技術の確立(茶業指導所) ○有機栽培茶の高品質生産の実証(補助金) ○有機栽培茶の製茶体制構築に向けた支援(補助金)	(再掲)	農業経営課	22 39
62		高品質近江牛づくり推進 事業	畜産技術振興センターで生産した高品質の雌子牛を農家へ譲渡するため、育成牧場での優良繁殖雌牛の整備と効率的な改良を図る。	○育成牧場での優良繁殖雌牛の整備および効率的な改良を図るとともに、生産した雌子牛を農家に譲渡	41,449	畜産課	-
63		家畜の改良増殖と優良種 畜の譲渡事業	近江しゃもの種卵を生産者へ供給する。	○地場産品に位置づけられている「近江しゃも」の種卵を供給	4,475	畜産課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
	イ	新ビジネスの創造に向けた異分野・異業種の連携による商品開発等の促進(2事業)					
64		新 創 オープンイノベーション推進事業	様々な技術シーズを有する県内中小企業等や、県外企業や大手企業を取り込んだ“出会いの場(フォーラム)”を形成し、企業間マッチングを推進する機会の提供やコーディネーターによる伴走支援を通じて、オープンイノベーションを加速することで、新事業創出と県内中小企業の競争力強化を図る。	○異業種交流会や座談会、研究会等の開催 ○フォーラム内の企業マッチングを促進するコーディネータの設置 ○技術展示会での開発成果の発信強化等による販路獲得の支援	25,270	モノづくり振興課	-
65		創 6次産業化サポート事業	農林漁業者と多様な事業者が参画した6次産業化ネットワークを構築して取り組む新商品開発や販路開拓等を支援する。また、他業種と連携した新しいビジネスの展開を合わせて支援する。	○6次産業化プランナーの派遣、インターンシップ研修等に係る企画・事業推進、6次産業化計画認定者等のフォローアップ(委託料) ○新ビジネスの創造を検討するきっかけを提供するためセミナーを開催し、農林水産業者の連携や取組のレベルアップを支援(委託料) ○研究会会員による新ビジネスの調査研究活動を支援(補助金)	14,001	農業経営課	-
	ウ	地場産品の地域にある資源を活用した観光関連産業との連携促進(1事業)					
66		新 創 シガリズムコンテンツ創出事業	県内各地の価値ある資源を体験・体感することができる滋賀らしいツーリズムを創出するため、観光素材の掘り起こし、魅力分析等を行い、観光誘客につなげる。	○各地域へのコーディネーターの配置、現地調査・素材発掘、素材の分析・磨き上げ、商品化、県内共通販売システムの構築、データ蓄積等	41,000	観光振興局	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
(4)担い手となる人材の確保、育成・資質向上に対する支援、優れた技術等の継承の推進等							
ア 担い手となる人材の確保のための情報提供(3事業)							
67		地域連携型モノづくり人材育成事業	本県の窯業業界の振興を図るため、窯業技術者養成のための専門研修を実施する。	○研修生を受け入れ1年間の研修期間に、大物・小物ろくろ成形科、デザイン科、素地釉薬科に別れ、講義および実習の研修による技術者の養成を実施。	1,015	工業技術総合センター	71
68		創 拡 しがの漁業魅力発信スキルアップ事業	今後の高齢化による琵琶湖漁業の構造変化を見据え、担い手の販売スキル向上のための意識醸成、学びあいの場を提供するとともに、就業希望者の受け入れ態勢の充実、湖魚取扱い情報の発信を図る。	○意欲ある担い手を対象に所得向上に向けた研修会等を実施する。 ○漁業への就業相談、短期の体験研修、半年間程度の漁労技術等の研修を実施する。 ○琵琶湖八珍等のびわ湖めぐみに関する情報を発信する。	(再掲)	水産課	46 76
69		製薬技術の向上支援事業	製薬等技術者の資質向上を図るための研修等を行う。	○製薬等技術者の資質向上を図るため、薬業ビギナーセミナー、薬業eセミナーおよび薬業スキルアップセミナーを開催。	1,986	薬務課	-
イ 後継者育成や技術継承のための取組の実施および支援(8事業)							
70		創 近江の地域産業振興総合支援事業(再掲)	地場産業組合等が実施する海外の販路開拓、持続的発展に向けた後継者育成や国内での販路拡大等、ブランド力向上を目指した取り組みを支援する。	○協議会を運営し、地場産業や地場産品に関わる施策の推進を図る。 ○地場産業等について表彰を行う。 ○地場産業組合等が行う国内外の販路開拓、後継者育成や、地域特産品組合間の連携による商品開発や販路開拓支援(補助金) ○地場産業事業者の販路開拓等のために総合的プロデュースを行う専門家を派遣(委託)	(再掲)	モノづくり振興課	4 27 91

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
71		地域連携型モノづくり人材育成事業(再掲)	本県の窯業業界の振興を図るため、窯業技術者養成のための専門研修を実施する。	○研修生を受け入れ1年間の研修期間に、大物・小物ろくろ成形科、デザイン科、素地釉薬科に別れ、講義および実習の研修による技術者の養成を実施。	(再掲)	工業技術総合センター	67
72		みらいの就農促進・定着支援事業	就農に向けて、相談から定着にいたるまでの一貫した支援体制を整え、次代の優れた本県産品の担い手の育成確保を図る。	○職業としての農業への関心を高めるため大学生へ出前講座等を開催する(補助金) ○就農相談活動や就農準備講座の開催、青年農業者の交流等を支援(補助金)	11,792	農業経営課	-
73		未来の養蚕創造プロジェクト事業	本県における繭生産に向けた養蚕業の復活および今後の展開の方向性について検討する。	○桑栽培、蚕飼育技術の習得、向上支援(補助金) ○養蚕の取組試行に対する支援(補助金) ○将来の可能性の調査検討(県事業)	800	農業経営課	-
74		大家畜技術指導事業	近江牛生産農家に対して技術指導を行う。	○定期的な巡回により、繁殖や栄養などの飼養管理の指導を実施	776	畜産課	-
75		選ばれる「近江牛」づくりチャレンジ支援事業	多様な消費者ニーズを意識した「滋賀県生まれ・滋賀県育ち」の近江牛作りへの支援に加え、アニマルウェルフェア(AW)を意識した生産体系に向けた取組や滋賀らしい生産PRなど、ブランド力の向上を図る取組を推進する。	○ゲノミック評価を活用した繁殖雌牛改良の取組を支援 ○新たに繁殖経営に取り組む農家への支援 ○AWを意識した飼育など、「滋賀らしい」飼育環境のPRを推進	3,590	畜産課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
76		創 拡 しがの漁業魅力発信スキルアップ事業	今後の高齢化による琵琶湖漁業の構造変化を見据え、担い手の販売スキル向上のための意識醸成、学びあいの場を提供するとともに、就業希望者の受け入れ態勢の充実、湖魚取扱い情報の発信を図る。	○意欲ある担い手を対象に所得向上に向けた研修会等を実施する。 ○漁業への就業相談、短期の体験研修、半年間程度の漁労技術等の研修を実施する。 ○琵琶湖八珍等のびわ湖めぐみに関する情報を発信する。	(再掲)	水産課	46 68
77		滋賀のくすり振興対策事業	経営者等を対象に市場展望と薬業界の今後の進むべき方向についてのセミナー事業に対して支援する。 また、若い人材の育成・確保のための講習会等を開催する。	○(一社)滋賀県薬業協会が行うセミナー事業の支援(補助金) ○化学薬学系の大学生等に対して、県内製薬企業の工場見学会および講習会を開催する。	270	薬務課	-
ウ 未来の後継者確保に向けた小中学生や高校生の地場産業等にふれる機会の提供(1事業)							
78		世界にひとつの宝物づくり事業	陶芸作家やボランティア等との協働により、子どもや障がい者が「土」とふれあい、モノづくりの喜び・感動や本物の芸術を体感できるプログラムを提供することにより、陶芸に理解のある次世代の人材育成を図る。	○子どもや障がい者等を対象にした制作体験や展覧会鑑賞などによる教育プログラム(つちっこプログラム)の提供。	3,000	モノづくり振興課	85
エ 事業承継に向けた取組の支援(1事業)							
79		新 滋賀発事業承継プロジェクト促進事業	コロナ禍において、自主廃業が増加することが懸念される中、事業者の事業承継ニーズ掘り起こしを強化するとともに、幅広く活用できる補助金により、事業承継を促進する。	○事業承継引継ぎ・支援センターへ照会された、有効な案件に対し報酬を付与。 ○円滑な事業承継に向けた体制整備に向けて行う事業の支援(補助金)。	6,000	中小企業支援課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
(5) 近江の地場産業および近江の地場産品に対する関心および理解を深めるための、普及啓発、多様な学習機会の提供等							
ア 地場産業等への関心を高め、理解を促進するPRイベント等の実施(4事業)							
80		創 近江の地酒文化普及事業	近江の地酒に関する魅力を発信し、県民等の近江の地酒に対する愛着を高め、地酒でもてなす機運を醸成することで新たなファン獲得や需要の掘り起こしを行い、滋賀への誘客促進や関係人口の創出を図る。	○「近江の地酒」に関する魅力の発信 ・近江の地酒もてなし普及協議会開催 ・地酒イベント、地酒研修会の開催 ○「近江の地酒」魅力発信ツール作成 ○「近江の地酒」認知度向上・ファン獲得 滋賀県酒造組合が首都圏等で開催するイベントを支援	4,000	観光振興局	5
81		しがの地産地消・食育推進事業	県域および各地域の地産地消推進会議の開催や農業体験等による食育活動により、地場農産物の生産拡大と地域内流通および農からの食育を促進する。	○子ども、消費者に向けた地産地消・食育の推進 ・県域・地域における地産地消・食育推進会議の開催 ・学校給食関係者に対する生産者セミナー等の開催 ・農業体験機会等の食育体験等の促進	1,128	食のブランド推進課	-
82		近江米消費拡大推進事業	関係団体等と連携し、世代やターゲットごとに新たな食べ方提案やエビデンス等に基づいた近江米の魅力を発信する。また、子どもたちへの食育活動や消費者自ら近江米の魅力を発信することで近江米のファンをさらに広げる。	○近江米の魅力発信 ・米食の正しい知識・有用性についての情報発信 ・近江米の魅力を伝える啓発イベント等の開催 ○消費者による近江米のファン拡大 ・SNS等を活用した消費者自らが近江米の魅力を発信する企画の展開	(再掲)	食のブランド推進課	7

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
83		文化施設管理運営費	県民が文化芸術活動を行う拠点となる県立文化施設(文化産業交流会館)について、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料等を支出する。	○邦楽・邦舞の公演やその次世代育成事業等を通じて、和楽器をはじめとする伝統産業の普及に取り組む。 ・邦楽・邦舞公演「長栄座」および伝統産業展 ・和楽器の若手演奏家の養成事業 ・邦楽演奏家の学校派遣事業「和のじかん」 ・子供向け伝統芸能普及事業「古典芸能キッズワークショップ」	321,320	文化芸術振興課	90
イ 小中学生や高校生が地場産業等にふれ、理解を深める機会の提供(7事業)							
84		① 地域で取り組む担い手育て事業	地場産業、伝統工芸の関係人口の増加を図ることを目的に、地域団体等(観光協会や伝統的工芸品の保存会、商工会、学校など)が行う、地場産業や伝統工芸の魅力発信につながる取組について支援する。	○地場産業や伝統的工芸品の魅力を発信するための事業を実施するために直接必要と認められる経費に対して補助	1,000	モノづくり振興課	-
85		世界にひとつの宝物づくり事業(再掲)	陶芸作家やボランティア等との協働により、子どもや障がい者が「土」とふれあい、モノづくりの喜び・感動や本物の芸術を体感できるプログラムを提供することにより、陶芸に理解のある次世代の人材育成を図る。	○子どもや障がい者等を対象にした制作体験や展覧会鑑賞などによる教育プログラム(つちっこプログラム)の提供。	(再掲)	モノづくり振興課	78
86		たんぼのこ体験事業	小学生自らが農産物を「育て」、「収穫し」、そして調理して「食べる」という一貫した体験学習を通して、農業への関心を高めるとともに、生命や食べ物大切さを学ぶ「農からの食育」を推進する。	○小学校が行う農業体験学習への支援	自治振興 交付金	食のブランド推進課	-

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
87		新 新時代の近江牛応援団づくり事業	県内の児童等が近江牛や食の安全に対する理解を深め、将来の近江牛ファンを育てるだけでなく、関係者同士が近江牛のPRを通じて有機的なつながりを持ち、新たな近江牛応援団を獲得する取組に対し支援する。	○関係団体が行う、県内の学校等で関係者が出前事業と食育を行う取組に対する支援。 ○新たな近江牛のシンボルを通じ、関係者が一体となってPRする取組に対する支援。	(再掲)	畜産課	10
88		創 びわ湖のめぐみ食文化継承促進事業	学校給食に湖魚が提供されることで、湖魚を食べる機会の増加、認知度向上や消費拡大を図る。	○学校給食における多様な湖魚の利用を促進するとともに、新メニュー開発や研修会への支援、関係者に湖魚の利用方法などの情報提供、食育活動支援を行う。 ○琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催	8,200	水産課	-
89		創 中学校チャレンジウィーク	中学校において5日間程度の職場体験を実施し、働く大人の姿にふれたり、自分の生き方を考えたりする機会とし、自分の進路を選択できる力や将来社会人として自立できる力を育てる。	○滋賀県内すべての公立学校による、地元の事業所を中心とした職場体験の実施	560	幼小中教育課	-
90		文化施設管理運営費 (再掲)	県民が文化芸術活動を行う拠点となる県立文化施設(文化産業交流会館)について、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料等を支出する。	○邦楽・邦舞の公演やその次世代育成事業等を通じて、和楽器をはじめとする伝統産業の普及に取り組む。 ・邦楽・邦舞公演「長栄座」および伝統産業展 ・和楽器の若手演奏家の養成事業 ・邦楽演奏家の学校派遣事業「和のじかん」 ・子供向け伝統芸能普及事業「古典芸能キッズワークショップ」	(再掲)	文化芸術振興課	83

令和4年度 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する施策

【資料1-2】

通番	項目	事業名	事業概要	令和4年度の 具体的取組内容	当初予算額 (千円)	担当課	再掲
(6) 近江の地場産業および近江の地場産品に関する実態についての定期的な調査および分析							
ア 近江の地場産業および近江の地場産品の実態について概ね5年を目安として調査を実施(1事業)							
91		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">創</div> 近江の地域産業振興総合 支援事業 (再掲)	地場産業組合等が実施する海外の販路 開拓、持続的発展に向けた後継者育成 や国内での販路拡大等、ブランド力向上 を目指した取り組みを支援する。	○協議会を運営し、地場産業や地場産品に関 わる施策の推進を図る。 ○地場産業等について表彰を行う。 ○地場産業組合等が行う国内外の販路開拓、 後継者育成や、地域特産品組合間の連携によ る商品開発や販路開拓支援(補助金) ○地場産業事業者の販路開拓等のために総 合的プロデュースを行う専門家を派遣(委託)	(再掲)	モノづくり振興課	4 27 70